

## 【岐阜高専】IEEE(米国電気電子学会)名古屋支部 国際会議研究発表賞を受賞

岐阜高専（校長：伊津野真一）では、電気情報工学科富田睦雄研究室の令和5年3月専攻科修了生で、現九州大学大学院生の片岡浩輝さんが、専攻科2年生当時の令和4年11月にタイチェンマイにてハイブリッドで開催された国際会議 ICEMS2022-Chiang Mai (Hybrid Edition)において、専攻科特別研究の成果としてオンラインで発表を行いました。

この国際会議 ICEMS2022-Chiang Mai (Hybrid Edition)は、「2022 International Conference on Electrical Machines and Systems (ICEMS2022-Chiang Mai)」の略称で、IEEE(米国電気電子学会) Industry Applications Society が Technical Co-Sponsor である権威ある国際会議です。

この発表が評価され、令和5年4月8日(土)、片岡浩輝さんは2023年 IEEE(米国電気電子学会)名古屋支部 国際会議研究発表賞 (IEEE Nagoya Section Conference Presentation Award) を受賞しました。

IEEE(米国電気電子学会)名古屋支部の該当ページは下記よりご覧ください。

[2023年 IEEE 名古屋支部国際会議研究発表賞受賞者 - IEEE Nagoya Section / IEEE 名古屋支部 \(ieee-jp.org\)](https://www.ieee-jp.org/2023-IEEE-Nagoya-Section-Conference-Presentation-Award-Recipients)



受賞した賞状